

Be Happy ! その 37

放送部取材で校長室訪問

10月7日（金）2年次の放送部員、笠井音羽さんが11月に開催される第46回兵庫県高校総合文化祭のアナウンス部門出場のためのインタビューで、校長室を訪れました。アナウンス部門は、取材内容を1分間にまとめアナウンスすることを競い、総文2022の県代表選考も兼ねて実施されます。取材のテーマは、加古南の創立40周年を迎える節目を取り上げます。

笠井さんの笑顔で和やかな雰囲気の中、インタビューは始まりました。

最初の質問の「加古南に着任して、40周年を迎えると知った時、どんなことを感じましたか？」に対しては、校長として4校目、その内10周年の龍野北高校、40周年の高砂南高校を経験し、そして40周年の加古川南高校というご縁に巡り合ったことの感謝について伝え、「加古南の40歳の誕生日を、生徒、職員、地域みんなの力で、生徒を主人公に、生徒の心に刻まれ、生徒、職員の生涯の思い出に残る周年行事にしよう。」と決意したことを語りました。

最後の質問は、「周年行事が終わった時、生徒と先生方を前にしてどんなことを伝えたいですか？」でした。「感謝の気持ちです。生徒、先生方が、40周年のこの節目を大切に、加古南らしさと魅力を全身で発揮してくれていることに感動と感謝の気持ちでいっぱいです。」と締めくくりました。

笠井さんは終始傾聴姿勢で、気持ちよく話を引き出してくれました。最後は、笑顔でツーショット。こんな自然な笑顔が写真に残る一瞬もレアなことでした。



Be Happy !